

今年度はじめての研究会を4月20日(土)に行いました。

① 松崎の「御用日記」

安政四年、邦之助が家老職に就いた祝い事を記録したものを読む。その当時の松崎陣屋の留守居役は堀喜左衛門と日々又左衛門



の2名とあるので、喜左衛門は堀 深見と同一人物と考えられる。第5回研究会(湯梨浜)での資料をもう一度学びました。

② 鳥取藩士である堀 正の妻になったのは、堀 深見の二女であると、正の除籍簿に書いてあることがわかった。

③ 小鹿谷の藤井仁平氏(甚平は間違い)の夫人、きそさんはかたの乳母であった。



碧川企救男が明治45年に乳母に会ったことを『拾有七年』に書いています。この乳母の存在からかたは湯梨浜(旧松崎)で生まれたのではないかと推測される。

④

堀正の除籍簿によると、住所は東町九拾貳番屋敷であるが、長男の堀武司の除籍簿は東町百四拾四番地式とある。



明治前中期の地図で今回初めて明らかになったのである。鳥取市の地籍に詳しいYさんは「そこには園遊会ができるくらいの屋敷があったと聞いている」と話した。

⑤

かたは東京帝国大学看護婦養成所へは明治28年11月に入学し、翌年の11月27日に卒業した第5回生となることが資料によりわかった。最初に桜井女学校の実習生を受け入れたのを1回と数えればである。



桜井女学校の6人は日本で初めての洋装のナースであります。



たつの市女性市議との交流

4月23日(火)、たつの市議会角田勝つのだ まさる議長、なむら よしひろ名村嘉洋副議長が鳥取市議会に

来られ、山田延孝議長にドラマ化への協力依頼をされました。また同日「碧川かたを朝ドラの主人公にする会」に属するたつの市の女性市議の肥塚康子・和田みなさんが「かた研究会」の私たちとお互いの活動の情報交換をしました。

たつの市役所では懸垂幕を掲げていること、三木露風のいたトラピスト修道院のある北斗市訪問も予定していることなど聞かせていただき、鳥取



左から和田 肥塚 内田 四井 尾崎

活動と今年度の予定も情報交換しました。市どうしのつながりが朝ドラが実現することを願いたいという両者の間にかたを通じてのつながりを感じました。「わらべ館も良かった、三木露風展にまた来たい」と言って帰られました。

(四井)

たつの市民との「赤とんぼよ 永遠に」決定！

今年11月9日（土）午後3時からと、翌10日（日）同じく午後3時から、たつの市民と鳥取市民合同で演劇が上映されることが決まりました。鹿野演劇祭の会場です。

碧川かたと婦人参政権運動との関わり

（その二）

内田克彦

（前号より続く）

一九二五（大正一四）年

二月六日、婦人参政三派連合会は、期成同盟会の招待を受け、第五〇回帝国議会に対する運動は、期成同盟会、婦人参政同盟の三者による共同歩調で行うことを決める。（同十日付読賣新聞「合併したさを胸に秘めて 女政社三団体打合せの会 美粧院で議会対策」を見出しにして、一日の会議の予告記事が掲載される。「期成同盟を除いた他の二派は団体が小さいので同盟に対してやゝもすれば楯を突かうとする感情もある」）

同一日、三者が集まり、議会に提出すべき議案を相談。（同十二日付読賣新聞「頭だけ揃えて議会え黄い声 合併は物にならず運動は一緒に 婦人団体三派の打合せ」を見出しにして、会議を取材した記事が写真入りで掲載される。）
同四日、演説会を開く。弁士の一人として演説。

二月頃、高橋千代と一緒に、内務省参事官に面会。

三月一〇日「婦人参政ニ関スル建議案」が上程され、「婦人デー」として婦人傍

聴者が三九〇余人にのぼった。吉良代議士は質問中「婦選運動者は、禽獣に等しき不節操なる女」と発言。

同二日、吉良代議士と議員会館で面会。

同二五日、建議案が衆議院本会議で可決。

（※四月十九日、「婦人参政権獲得期成同盟会」が「婦選獲得同盟」と改称）

（さて、この頃からかたの動きが見えなくなるのである。）

五月十五日付読賣新聞の「お茶うけ」欄に、次の記事があるのを発見した。

「婦選獲得同盟と婦人参政同盟それに婦人三派連合、この三つが帝都の婦人参政運動をする団体だが、うち婦人三派連合とは西川文子さんの婦人社会問題研究会、碧川かた子さんの婦人禁酒会、河本龜子さんの婦人保護協会の結合◇ところが西川さんは阿佐ヶ谷へ引き込んでからは万事を鷲尾よし子さんに一任し自分は一生懸命で女学生の寄宿寮の建設運動にかかり大いに舎監ぶりを發揮してゐる又河本さんは若い燕と一緒に下谷新坂本に納まり小間物屋のおかみになりすましてしまふ◇残る碧川さんつくづく悲観してしまひ、これも宗旨をかへるのか近頃はすつかり野一色放射熱治療法といふ妙なものに凝り、白い治療服を着て患者に向ひ、大いに先生ぶりを發揮してゐる、いよいよ来月から自宅で正々堂々やり出すのだと」

次号に続く

関連イベント紹介

★わらべ館 生誕130年記念三木露風展

5月16日（木）～7月16日（火）

わらべ館1階うたのひろばで展示の他数々の童謡が紹介されます。要入館料。

★6月9日（日）午後1時半～3時半

「場所」県立図書館2階 大研修室

「鳥取県を舞台に！歴史大河ドラマを推進する会」発表会・講演会・総会があります。たつの市の「かたの会発起人代表瀧口節子さんと事務局長西脇千城さんが午後3時半から講演されます。皆様おいでください。

★研究会報を郵送することになりました。今後実費をいただいた方には、お手元に直に会報をお届けします。研究会の受付でお申込みみください。

★次の研究会は

「日時」5月25日（土）

午後1時半～3時半

「場所」県立図書館2階 小研修室

「テーマ」婦人参政権運動（会報7号を読んで持参してください。）

どなたでも参加できますので積極的に参加しましょう。

